

テレワークはコミュニケーション設計が命

～教育・エンジニアリング・自治体におけるテレワーク実践事例～

株式会社MAIA / 月田 有香



代表プロフィール



月田 有香

Yuka Tsukita

株式会社MAIA 代表取締役社長
Cheers株式会社 代表取締役社長
RPAテクノロジーズ株式会社
DXラーニング事業部長

アビームコンサルティング入社

2007年に脱サラし、ミュージカル俳優に転身し
舞台やテレビに出演

2010年Numeria合同会社(現Cheers株式会社)を
設立し、代表に就任

2017年11月 株式会社MAIAを設立

2018年4月 RPAテクノロジーズ株式会社
DXラーニング事業部長に就任

株式会社MAIAについて



代表取締役社長	月田 有香
取締役COO	橋田 厚
取締役	武田 耕平
執行役員	森山 譲治
所在地	〒106-0032 東京都港区六本木1-4-5 アークヒルズサウスタワー16F
資本金	2,330万円
設立日	2017年11月28日
主な事業内容	・ RPA導入コンサルティング ・ テクノロジー教育 ・ 女性向けテクノロジー教育の実施と企業マッチング

日本の課題と私たちの思い



現代は、100万人もの働きたい女性がいるにも関わらず、それを支援する十分な教育、環境がまだまだ整えられていません。

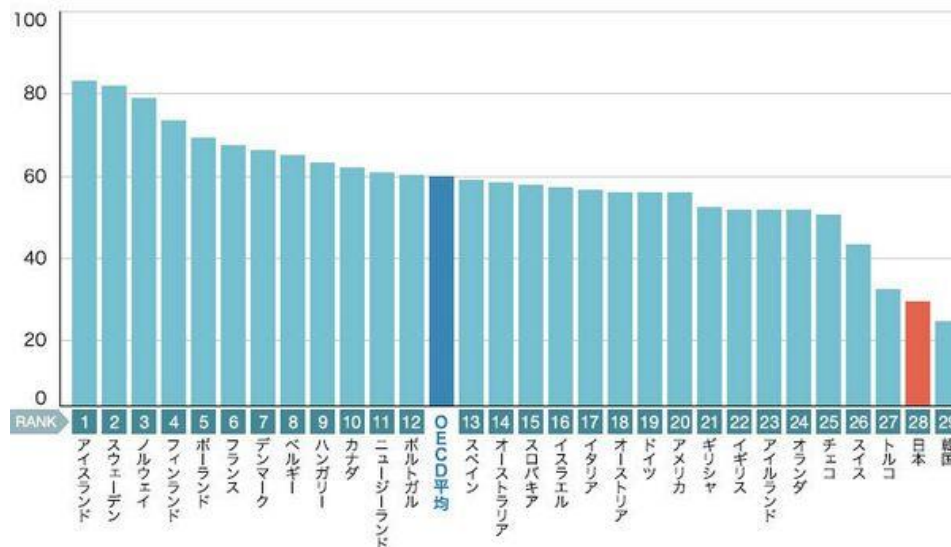
一方日本では、人口減少と生産性の低下、特に地方の縮小が大きな課題になっています。

なので私たちは女性が進出するためのプラットフォームを作ります。そのためには・・・

- ①女性に対するテクノロジー教育（リカレント教育）
- ②テクノロジーを駆使した働き方の多様化
（テレワーク、時短、週数日勤務等）
- ③働き方の多様化による雇用の創出
- ④地方創生
- ⑤幸福と感じている人の増加

以上の実現を目指しています！！

ガラスの天井指数〈働く女性のための環境〉ランキング



ビジョン - Co-create the future

人とテクノロジーを教育で繋ぎ、社会への貢献と新しい価値観を創出します

多様な働き手の確保

- 在宅ワーカー
- 育児・介護世代
- 兼業・副業
- 外国人労働者 etc...

働き手の テクノロジー教育

- RPA xoBlos AI-OCR
- Web マーケティング
- Web デザイン
- AI etc...

企業及び国/ 地方自治体の課題解決

- 人手不足解消
- 生産性向上
- 長時間労働規制
- 地方創生



MAIAサイクル
(循環型社会の実現)

MAIAのサービス詳細

B to C

女性のテクノロジー教育

WeMAIA platform



- RPA女子の育成とお仕事マッチング
- AI女子の育成
- xOBlos女子の育成とお仕事マッチング
- ウェブマ女子の育成とお仕事マッチング
- CADエンジニアの育成とお仕事マッチング

※教育はすべてオンラインで実施



コンテンツ
共有

Techコンテンツ 販売 (eラーニング)

- RPAラーニング
- xOBlosラーニング
- AI-OCR
- 中小企業ITリテラシー強化

お仕事の提供

B to B

企業のDX実現

コンサル・SES

- RPA導入支援 & 開発
- 企業内Tech人材育成
- 業務可視化サービス
- Tech導入の営業支援

BizRobo!マーケット

- 1300のロボットパーツのECサイト



地方創生

- 地方での人材育成
- 中小企業のDX化支援

販売代理店

SoftBank



「RPA女子プロジェクト」(2018年5月)

社会のRPA活用ニーズとRPAスキルを身に付けた女性をマッチングし、女性のライフスタイルに合わせた様々な働き方を提供



時短勤務

在宅ワーク

週数日勤務

リモート開発

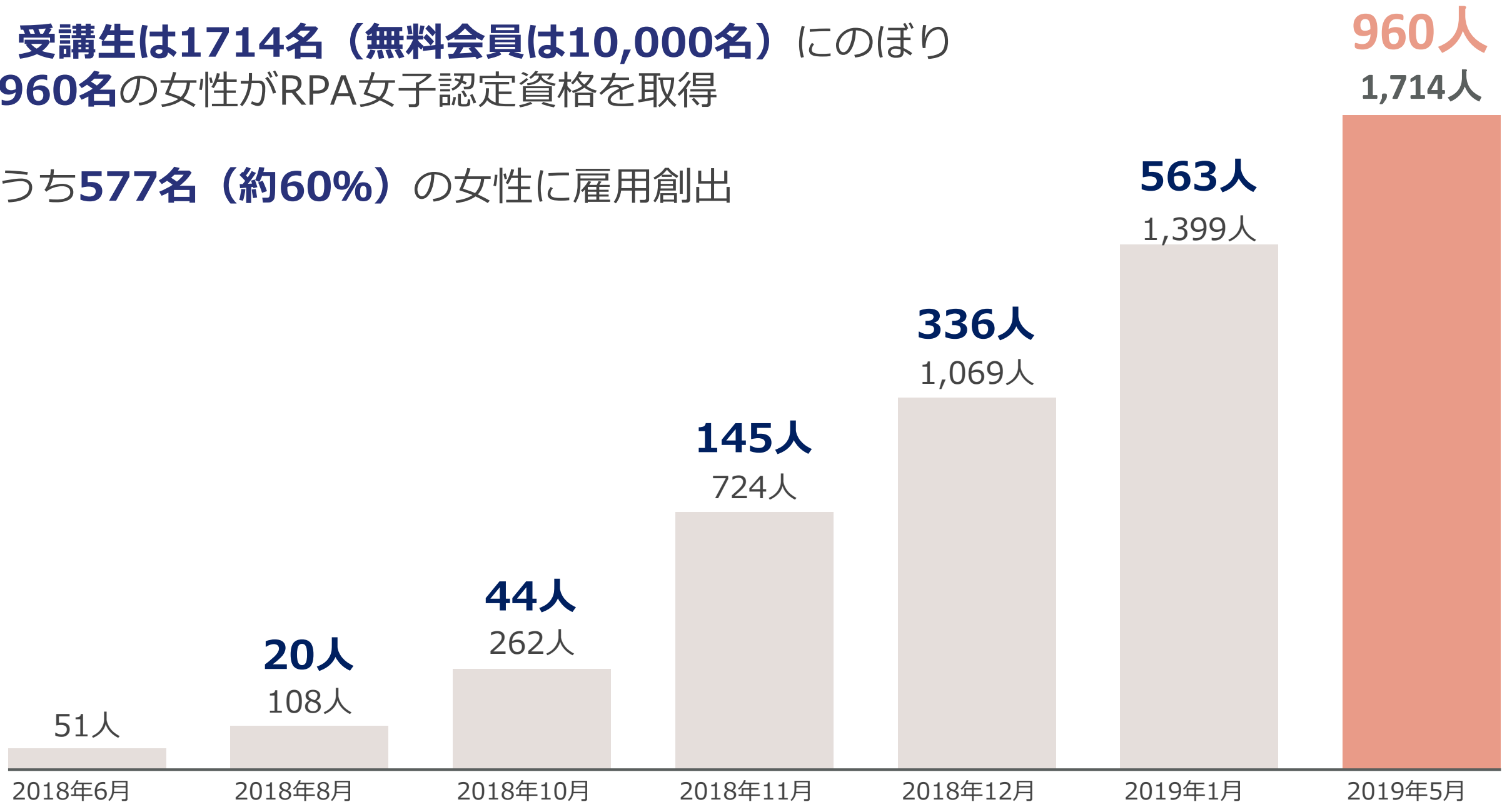


RPA女子キャラクター
「ロボ香」

RPA女子の爆発的な拡大

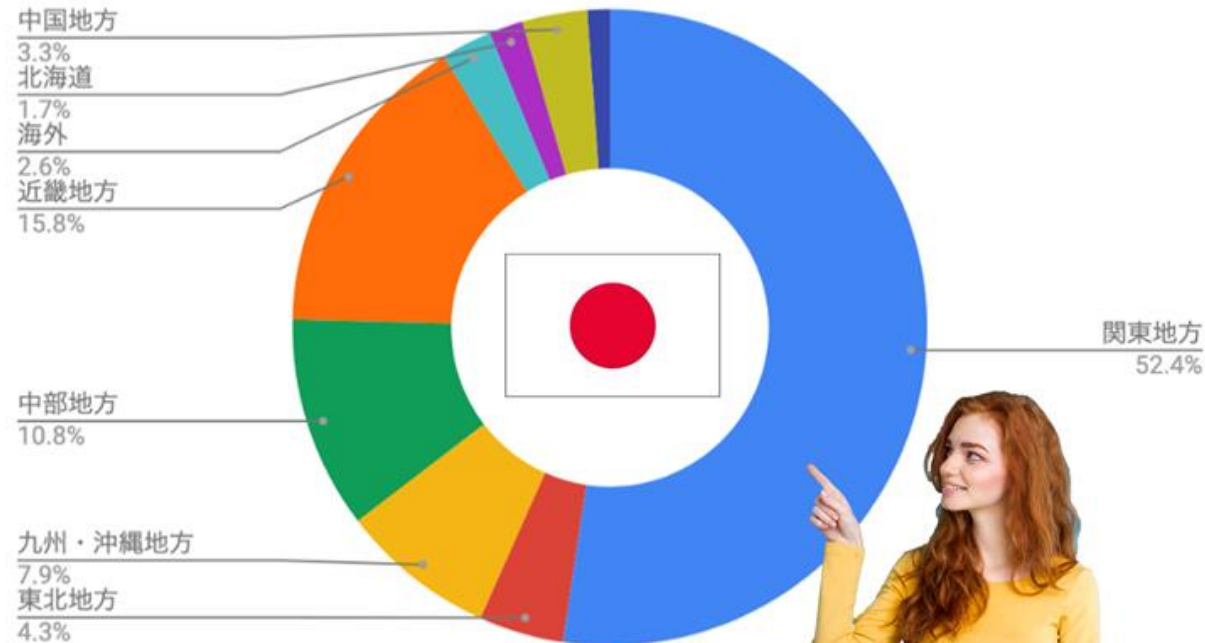
受講生は**1714名**（無料会員は**10,000名**）にのぼり
960名の女性がRPA女子認定資格を取得

うち**577名**（約**60%**）の女性に雇用創出



RPA女子の軌跡

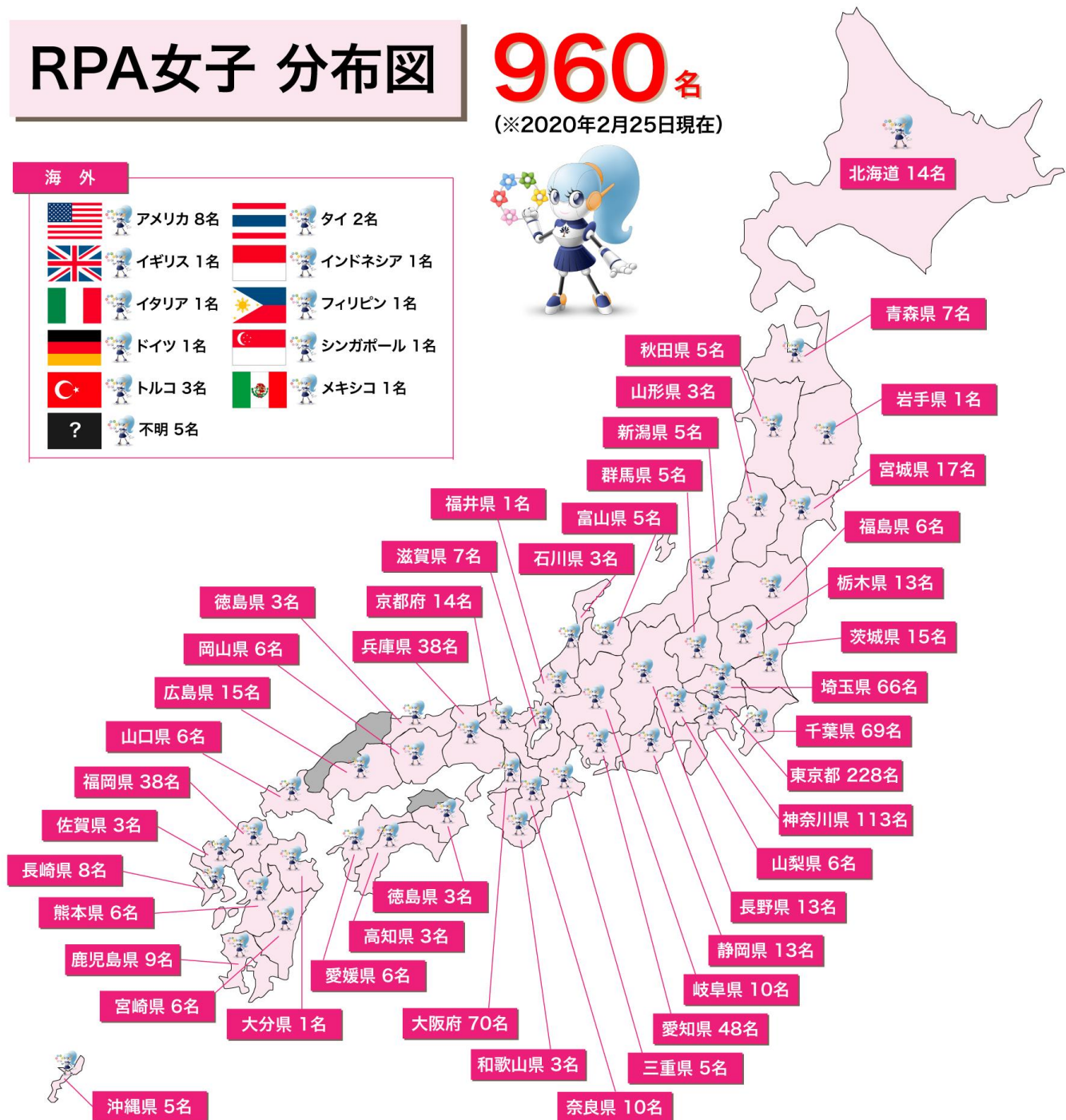
出身地域



RPA女子 分布図

960名
(※2020年2月25日現在)

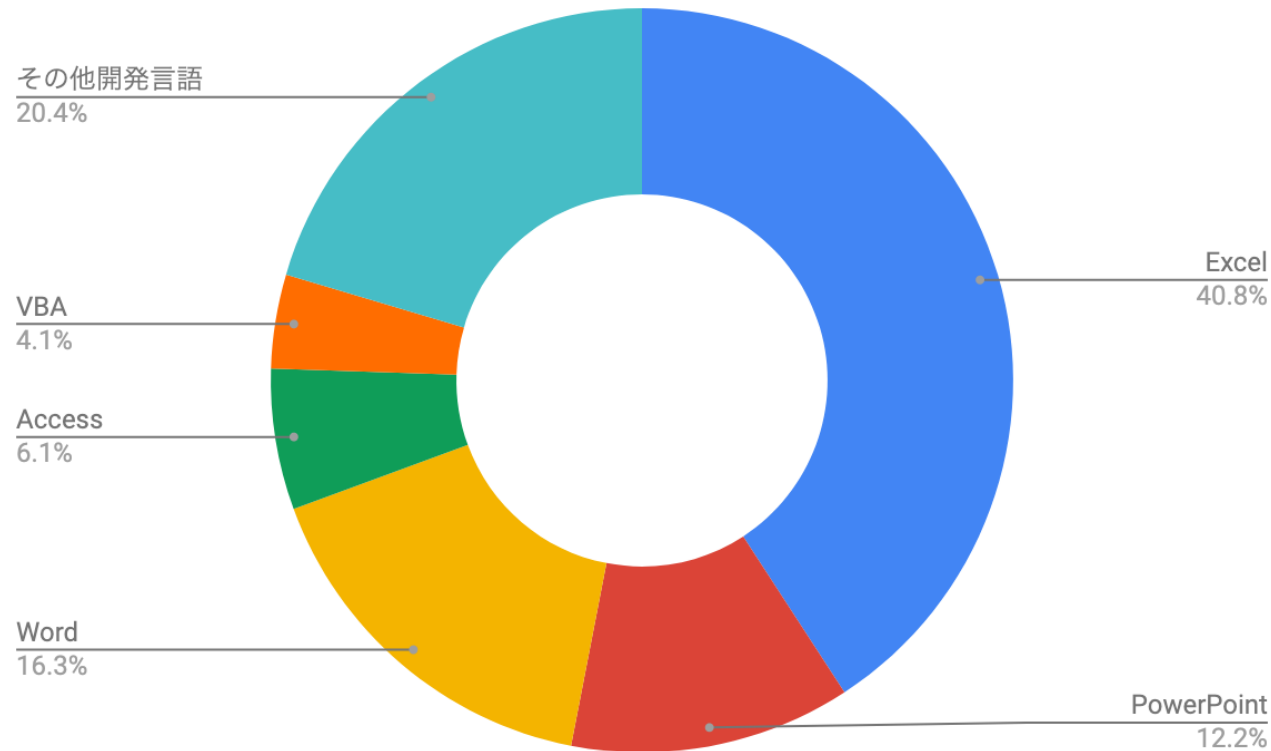
海外			
	アメリカ 8名		タイ 2名
	イギリス 1名		インドネシア 1名
	イタリア 1名		フィリピン 1名
	ドイツ 1名		シンガポール 1名
	トルコ 3名		メキシコ 1名
	不明 5名		



RPA女子のスキル

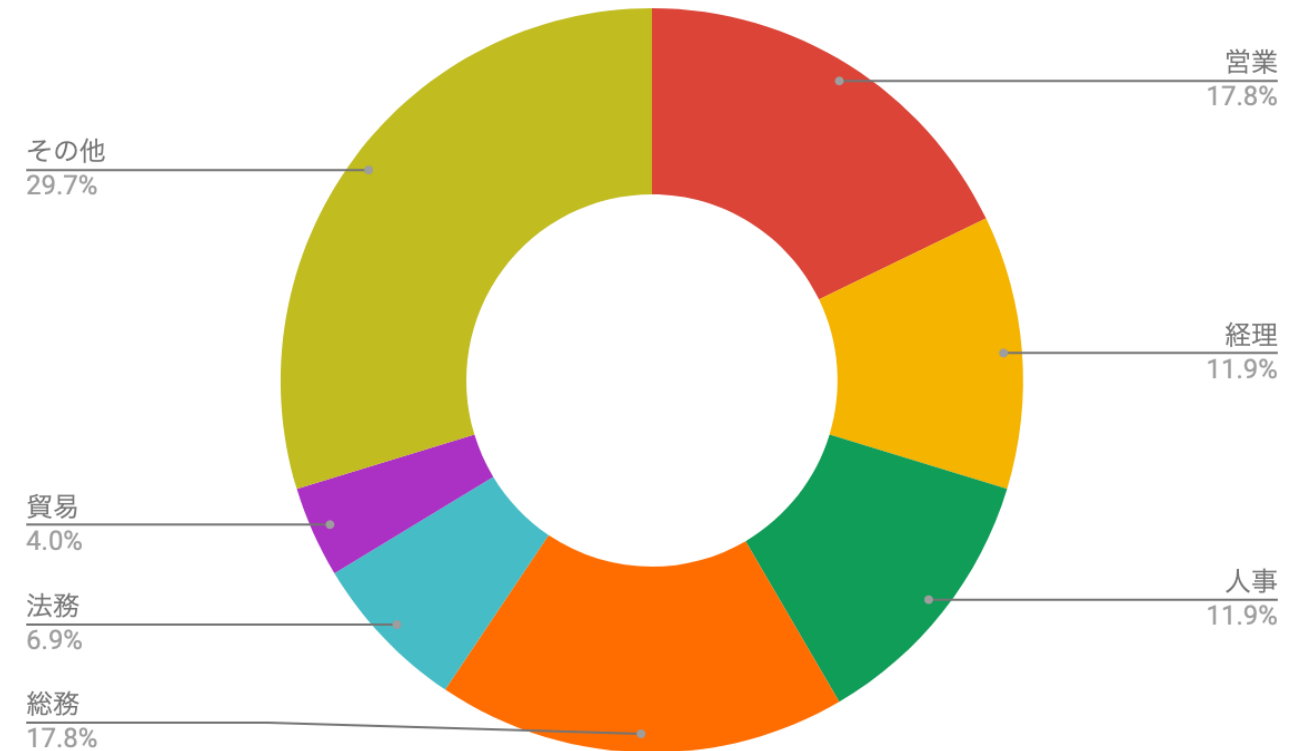
ITスキルの高い全国の女性達が在宅を中心に活躍中

ITスキル



Officeだけでなく
幅広い言語での開発経験

経験業務



経理、人事、法務など
幅広い業務経験

Agenda

1. 株式会社MAIAの紹介
2. RPA女子プロジェクトとテレワーク
 - 教育
 - エンジニアリング
 - Webinarの「AWARD」
3. 地方自治体でのテレワーク事例
4. テレワークを始めよう！

RPA女子プロジェクトとテレワーク

①教育

受講生
1,714名

認定資格取得者
960名

就労実績
577名

②集団 エンジニアリング

参加者
のべ550名

ロボット開発数
1300体

契約体系
業務委託→請負へ

③Webinar「AWARD」

Webinar参加者
129名

受賞人数
40名

時間
3時間

重要なのは効率的なインフラの設計と「コミュニケーション設計」！！

事例①教育 プロジェクト概要



ミッション

全国の受講生の皆様に、完全オンラインでRPAの技術を身に付けてもらい、資格を取得してもらおう！！

期間

1期	2018年6～2018年7月	3期	2018年10～2018年12月	7期	2019年5～2019年8月
2期	2018年8～2018年9月	4期	2018年11～2019年1月		
		5期	2018年12月～2019年2月		
		4期	2019年1月～2019年4月		

カリキュラム

■ 1～6期

RPA初級 30時間→仮想OJT 60時間→認定試験（80%）

■ 7期

RPA初級 30時間→RPA中級 30時間→仮想OJT 60時間→認定試験（80%）

事例①教育 テレワーク設計

プロジェクト運営(MAIA)		受講生	サポーター	リーダー	事務局
	チャットツール 全体コミュニケーション		質疑応答・雑談・運営管理		
	共有フォルダ OJTロボの格納場所		ロボットデータ・評価		
	仮想開発環境 リモートデスクトップ		MacのPCのみ		
	LMS コンテンツ学習		テキスト&動画		

事例①教育 LMSイメージ

わかりやすくデザイン性のあるUI

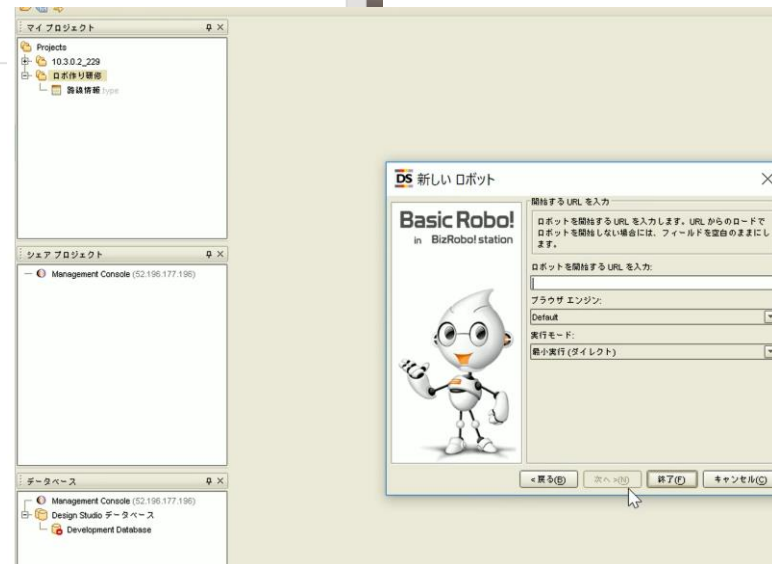
RPAラーニング for Women 日本語対応版

100%

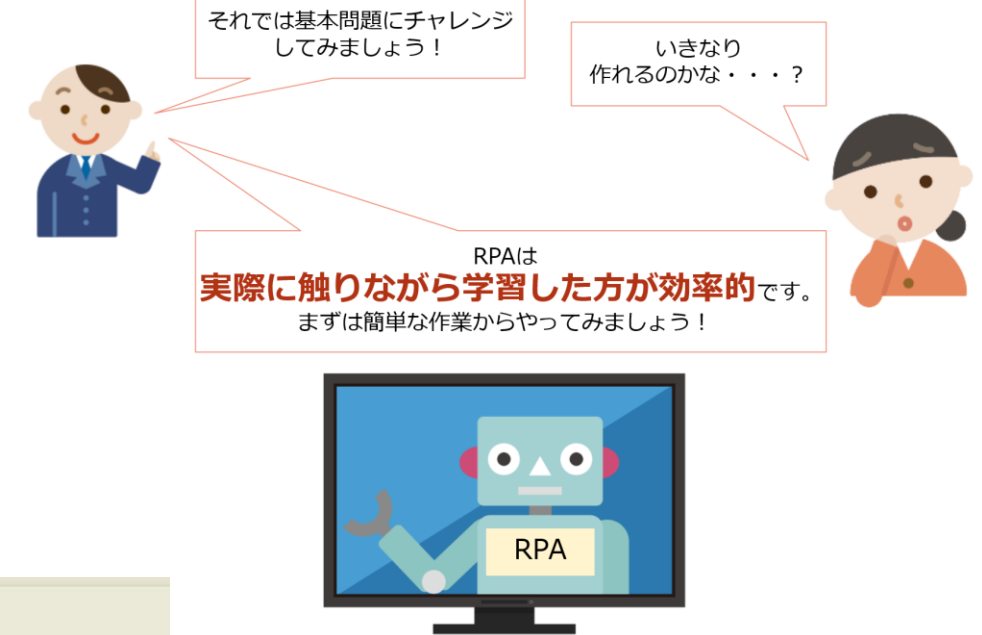
講座の受講情報

	講座カテゴリ BizRoboラーニング for Woman
	開講期間 2019/05/08 10:30 ~
	前回の学習日時 2020/03/18 12:47
	最終受講ユニット 実践問題④テキスト
学習回数	

本コースはRPAを初めて学習する方向けのコースです。
基礎から実践まで、ロボット作りの基礎固めに最適な内容です。
実際にロボットを作りながら学んでいきましょう。



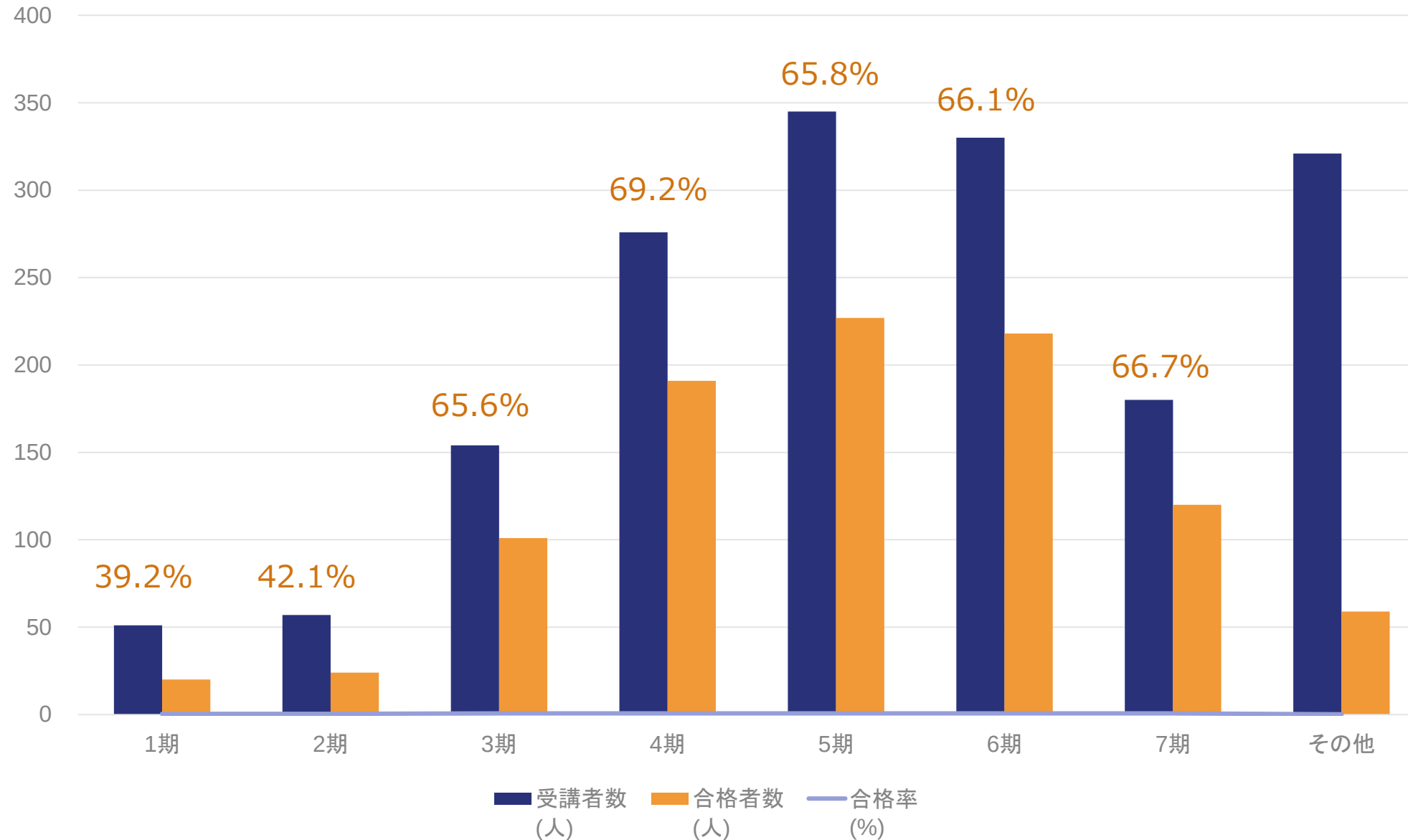
基本問題①



誰でもわかるテキスト

開発手順を動画で

事例①教育 RPA女子合格率の推移



事例①教育「コミュニティ・ラーニング」

テレワークによる教育は、質の高いe-Learningコンテンツに加え、女性同士が相談し合いながら学べる「コミュニティ・ラーニング*」が必須

※コミュニティ・ラーニング: 遠隔で共同学習する仕組み



●● 花子

最近RPAを勉強し始めたのですが、他にも勉強中という方いますか？



▲▲ 香織

私もちょうどこの前から始めました！第三章から難しくなってきますが、頑張っていきましょう♪



■ ■ 美香

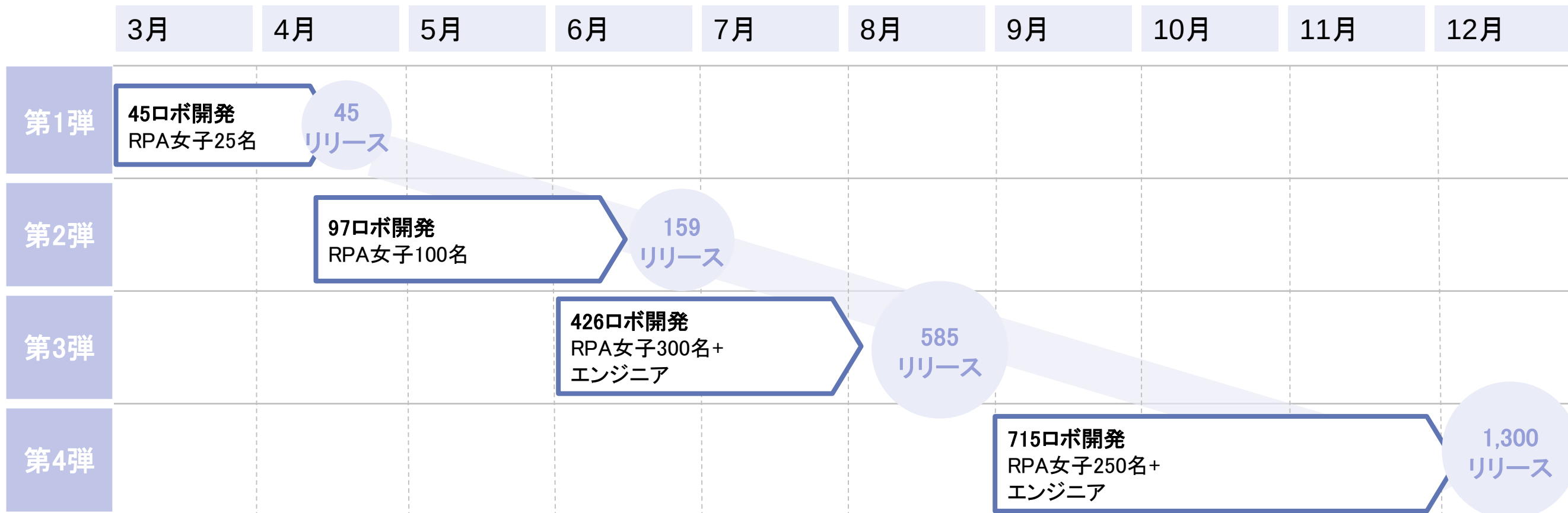
私も始めました！今度のミートアップはロボ開発がテーマみたいなので一緒に行きませんか？



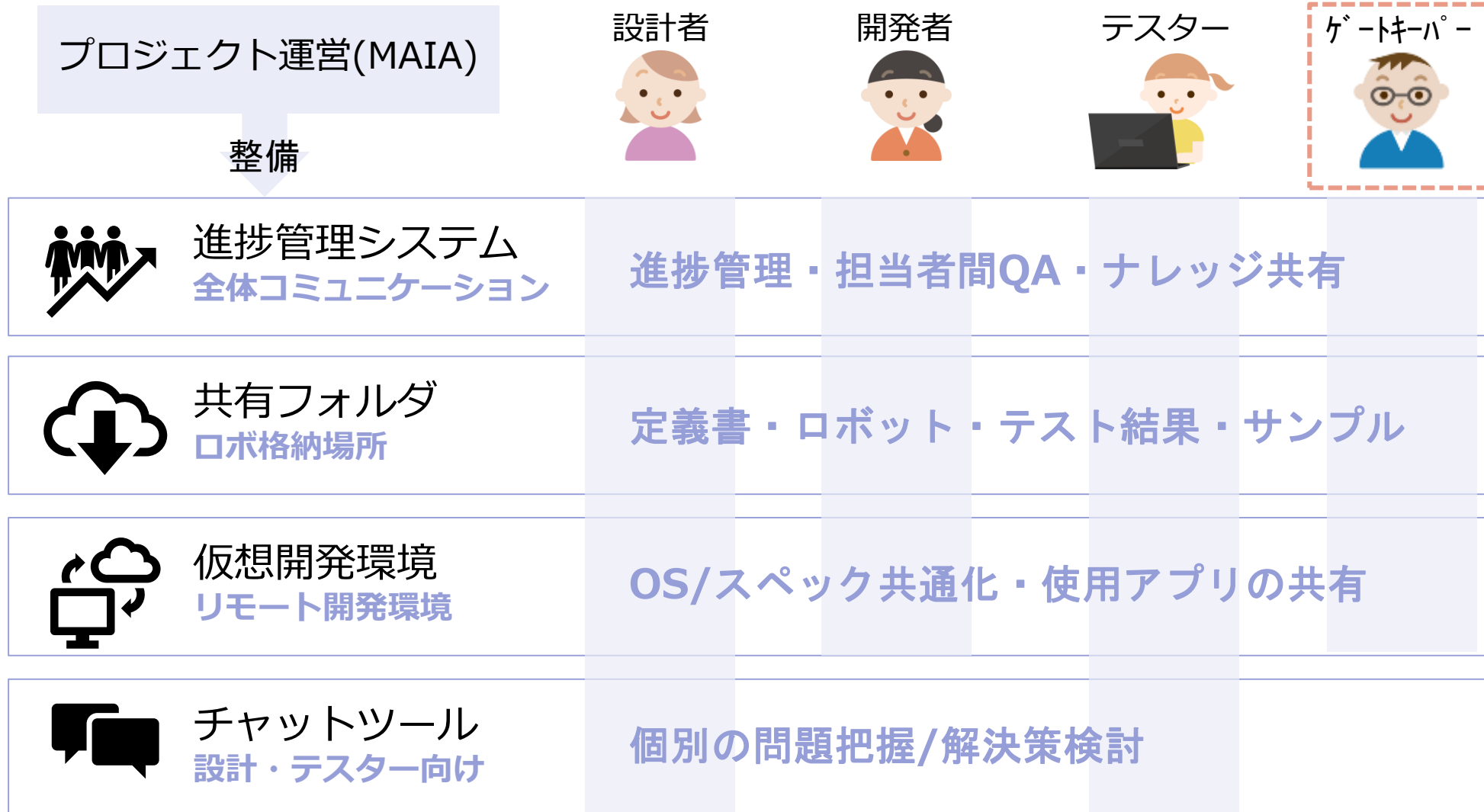
事例②エンジニアリング プロジェクト概要

ミッション

多様な基幹システムと連携するロボットパーツを大人数テレワークで作るぞ！！



事例②エンジニアリング テレワーク設計



ここがお客様に変わった
だけで、後はほぼ一緒

事例②エンジニアリング 評価&改善を繰り返す

第1弾,2弾の問題点

開発スキルの不足

- ・ 研修を受けてから時間が経過
- ・ DS,DAの使い方を思い出せない

ドキュメント類の未整備

- ・ プロジェクトルールが曖昧
- ・ 開発者視点での説明が不足

進捗状況の把握が困難

- ・ 誰がどこまで進んでいるか不明
- ・ 遅れている人への対策が後手に

第3弾以降の施策



事前にスキル習得できる機会の創出

- ・ 練習問題を2つ用意し開発者へ提示
- ・ 質問へのサポート体制を構築



開発ルールと各種資料の整備

- ・ 共有ドライブ上でセキュアな情報共有の実現
- ・ 開発者が理解できる表現での資料作成の徹底



進捗状況の見える化とサポート強化

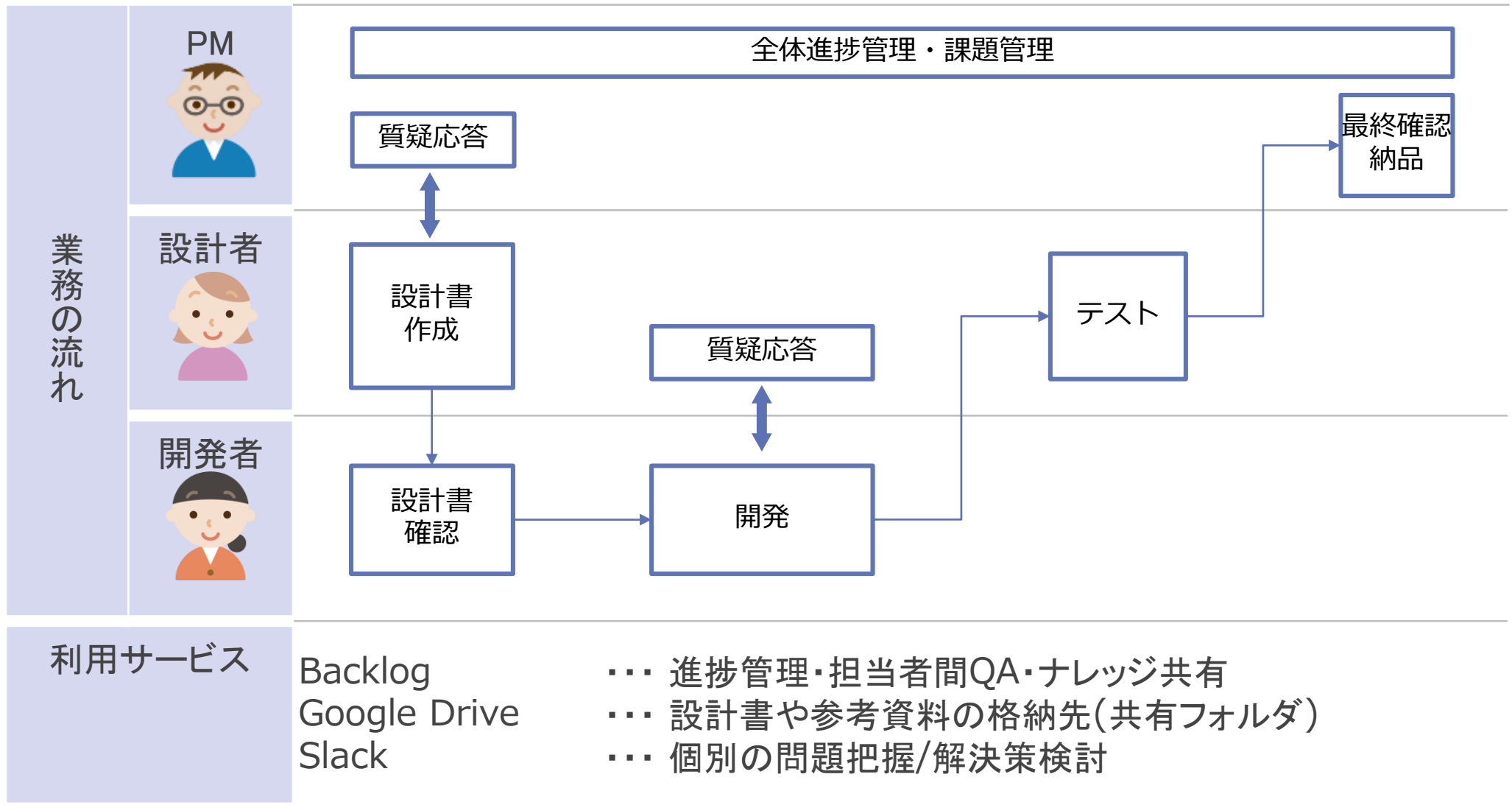
- ・ プロジェクト管理ツールBacklogの導入(第2弾より実施中)
- ・ 遅延者へのオンラインサポートの開催

第3弾以降は総勢300名以上が完全リモートで参加する一大プロジェクトであった。
従来の問題点に対して施策を確実に打つことで、全体品質向上と歩留まりの抑制を図るのに成功

事例②エンジニアリング「コミュニティ・エンジニアリング」



大量のテレワーカーによる開発は、ルールの明確化、進捗管理、コミュニケーションが必須。



【マニュアル例】

運営ルール

BizRobo! マーケット
第4弾 目的と運営ルール

Agenda

- 1. はじめに
- 2. プロジェクト全体の流れ
- 3. 開発準備とロボ提出方法
- 4. 開発にあたっての留意点
- 5. 練習問題
- 6. 最後に



開発規約

Bizrobo! マーケット
開発規約

Agenda

- 1. はじめに
- 2. 命名規則
- 3. ファイルの用意(設定情報一覧表, Inputファイル)
- 4. タイプの使い方
- 5. 入出力ファイル方針
- 6. 開発手法補足



ツール利用マニュアル

BizRobo! マーケット
プロジェクト管理ツールBacklog利用マニュアル

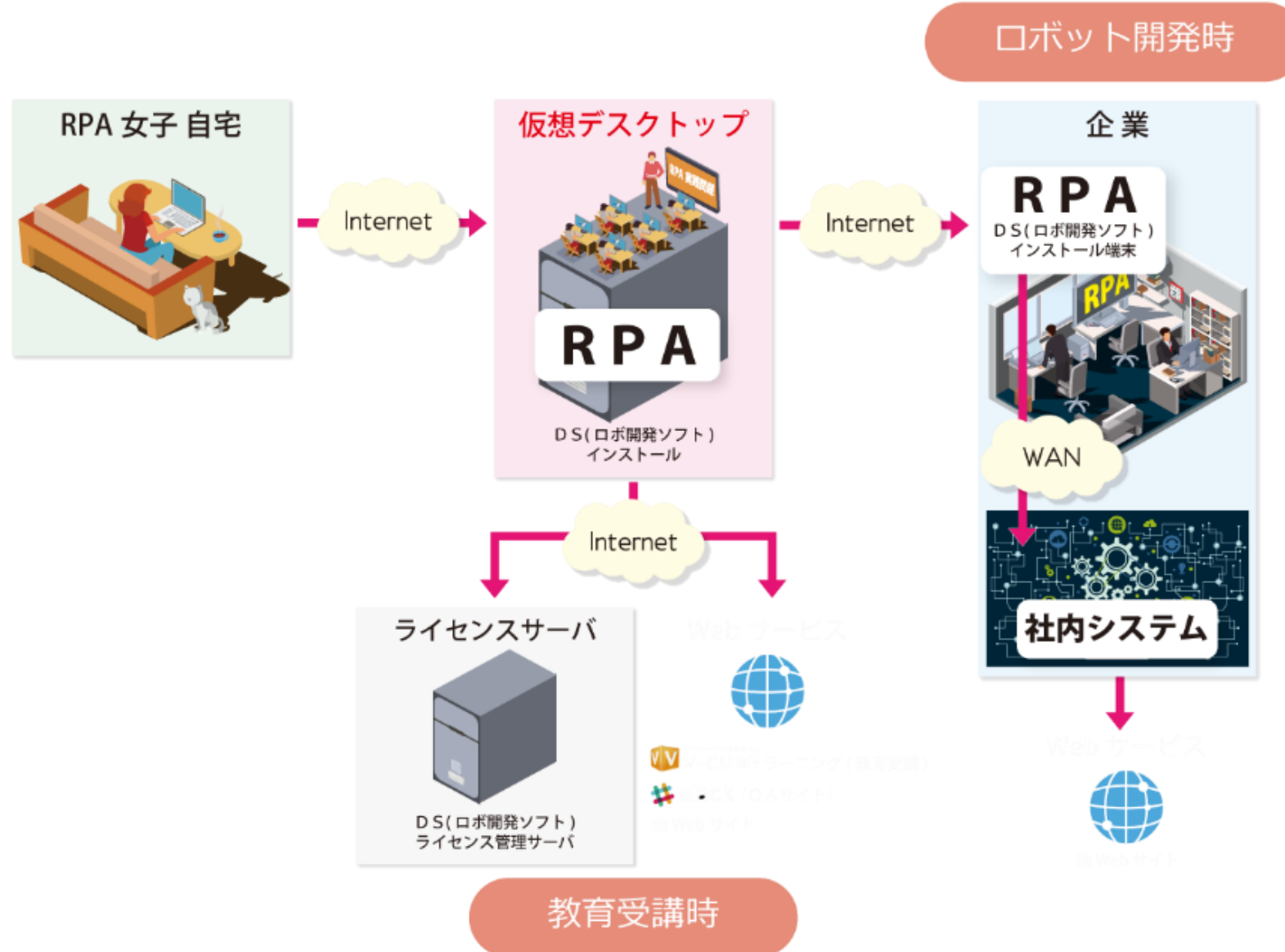
Agenda

- 1. 開発の流れとBacklog管理方法
- 2. Backlog操作方法



日常的な業務でも、改めて「目的を明確化し」「流れを可視化する」ことが大切です。

参考：案件におけるRPA女子の開発環境



事例③AWARD プロジェクト概要

ミッション

全国RPA女子の皆様の優秀な方々に表彰しよう！！

状況

コロナでオンサイトが無理に・・・。
なら全部Webinarでやってしまおう！
→Webinarに129名が参加！！

プログラム

- ①MAIAの現在の取り組みについて
- ②RPA導入から保守運用までの流れ事例紹介
- ③先輩RPA女子の働き方
- ④地域コミュニティーキャンペーンについて
- ⑤RPA女子 AWARD 授賞式

Agenda

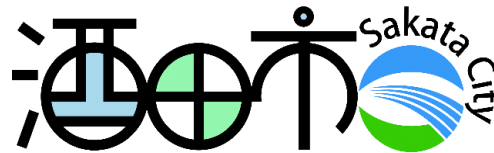
1. 株式会社MAIAの紹介
2. RPA女子プロジェクトとテレワーク
 - 教育
 - エンジニアリング
 - Webinarの「AWARD」
3. 地方自治体でのテレワーカー育成事例
4. テレワークを始めよう！

地方自治体での事例

山形県酒田市、沖縄県離島のフリーランス&テレワーク人材育成がスタート

山形県酒田市

「サンロク」



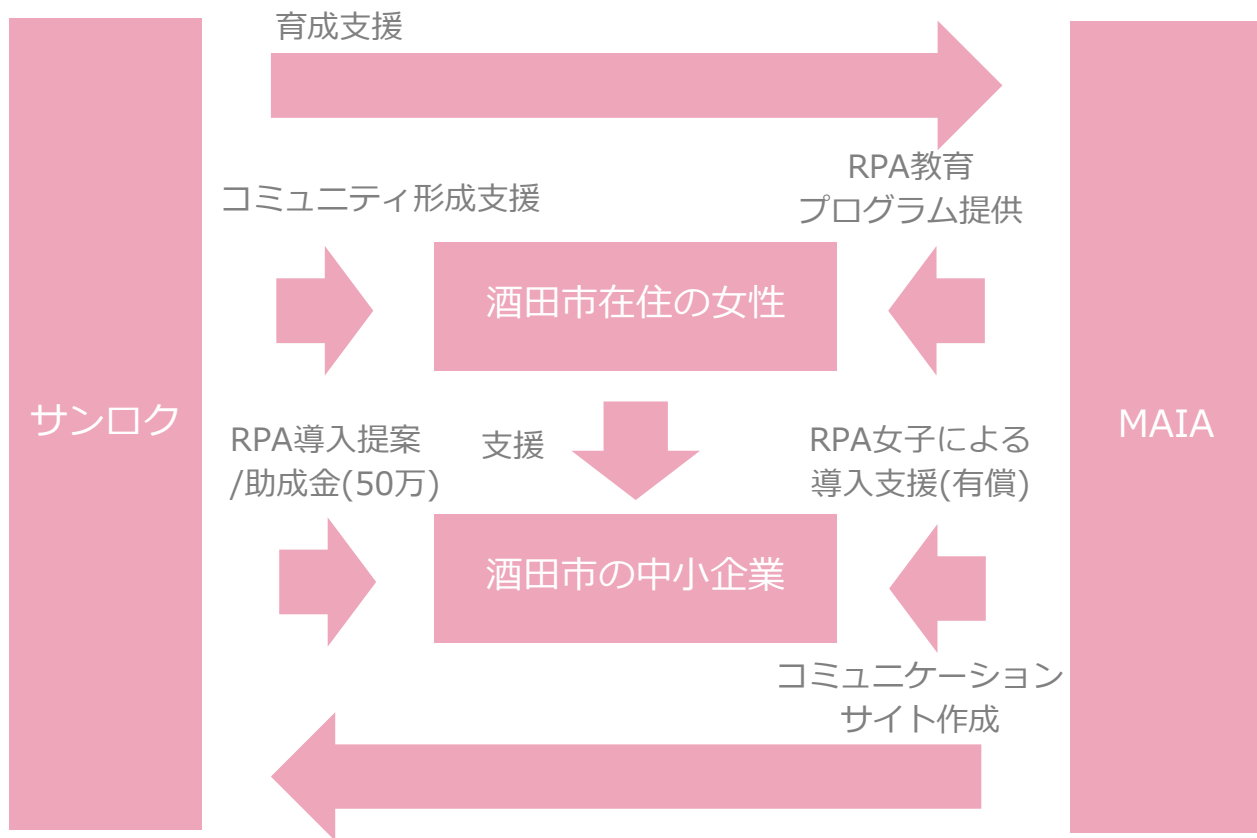
沖縄県

「island Connect Okinawa」



地方自治体での事例① 山形県酒田市

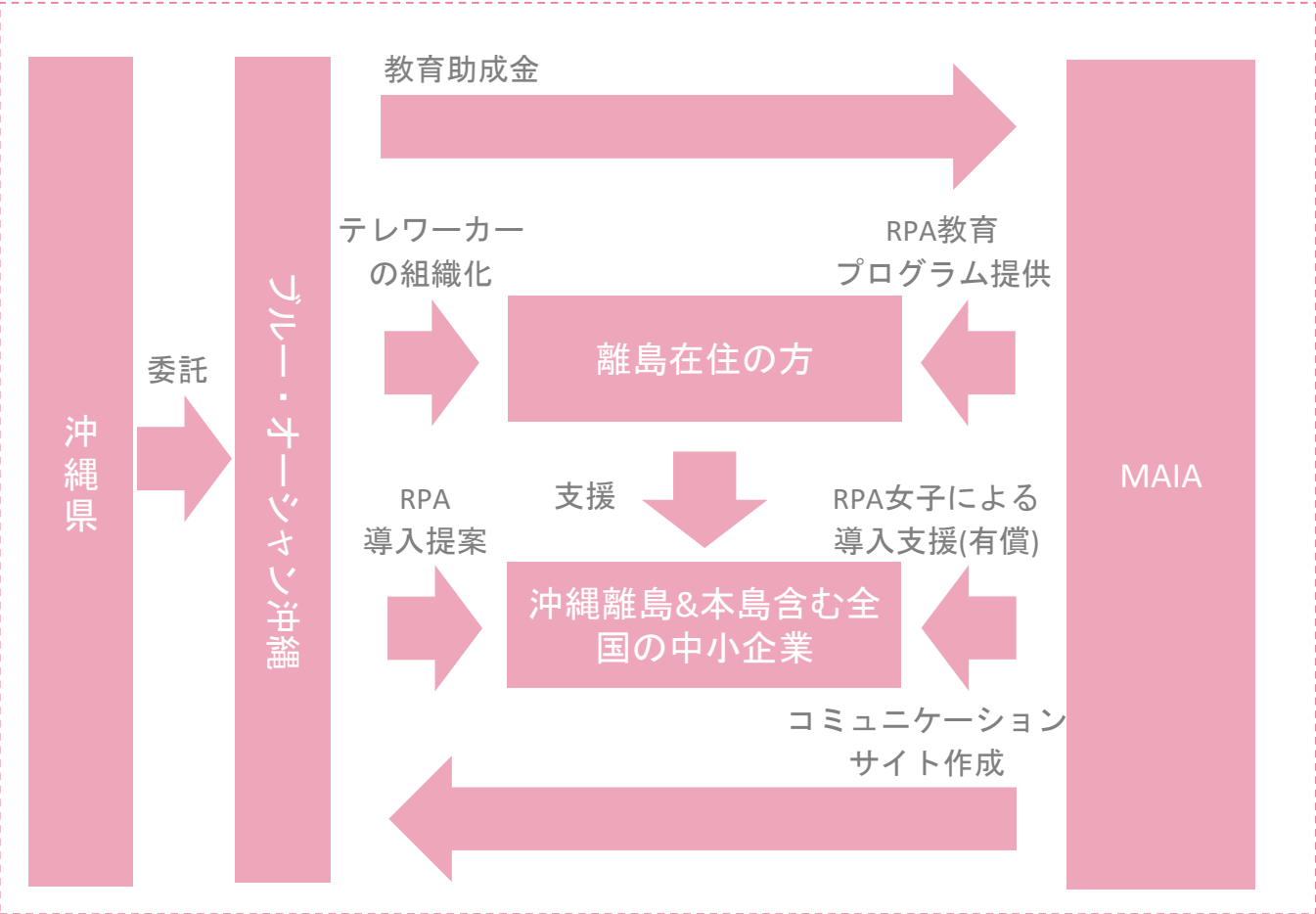
MAIAとの取り組みで、地元のテレワーカー女子育成と雇用の創出へ



課題		取り組みの進捗		
今まで創業や商店街などの産業振興の施策がバラバラだった。例えば農業と物流に携わる方や企業同士の繋がりが少なかった		■ 対フリーランサー リアルとデジタルのコミュニティが支えとなり良い関係性が作れている		
		■ 対企業 業務の全体像が見えること自体に大きな価値がある		
女性の活躍を推進するために、フリーランサーの創出、育成、スキルアップの必要性は感じてたが、アイデアがなく困っていた				
1年目	2年目	3年目		
RPAのスキルを持つ女性テレワーカーの育成と仕事の創出	RPAにとどまらないDX人材の育成と仕事の創出	DX人材の拡大を通して、地元企業のハブとして更なるDXの推進と仕事の創出		
地元企業の業務の棚卸しとRPAの導入	地元企業のDX推進	外部エリアからの働き手との連携、テレワークの推進		

地方自治体での事例② 沖縄県

沖縄の離島に在住する人々を育成し、離島を面をつないで大型BPOの実施 h w



課題	取り組みの進捗		
離島は観光や農業など外貨を得る手段が限られていることに加え、企業の誘致が難しい フリーランサーの育成や企業とのマッチングの仕組み構築が急務だった	RPA教育コンテンツの提供により、専門性が高く成長分野で単価も高いスキル開発が進む BPOやRPAを活用した労働生産性の向上をテーマに企業へのセミナーも開始できた		
1年目	2年目	3年目	
石垣島、久米島、渡嘉敷島の3島でテレワーカーを育成 仕事の依頼側(クライアント)の確保に向けたセミナーの実施	宮古島を中心に、他離島にもテレワーカーの育成対象を拡大 3島の実運用に向けて本格化。様々な企業へのBPO事業を開始。	全ての沖縄の離島・本島全体の育成を完了させ、多くの地域で多数の雇用を創出 日本全国に取り組みを事例として展開。都道府県レベルで離島の底上げを。	

地方自治体でのパートナー会社事例

【沿革】

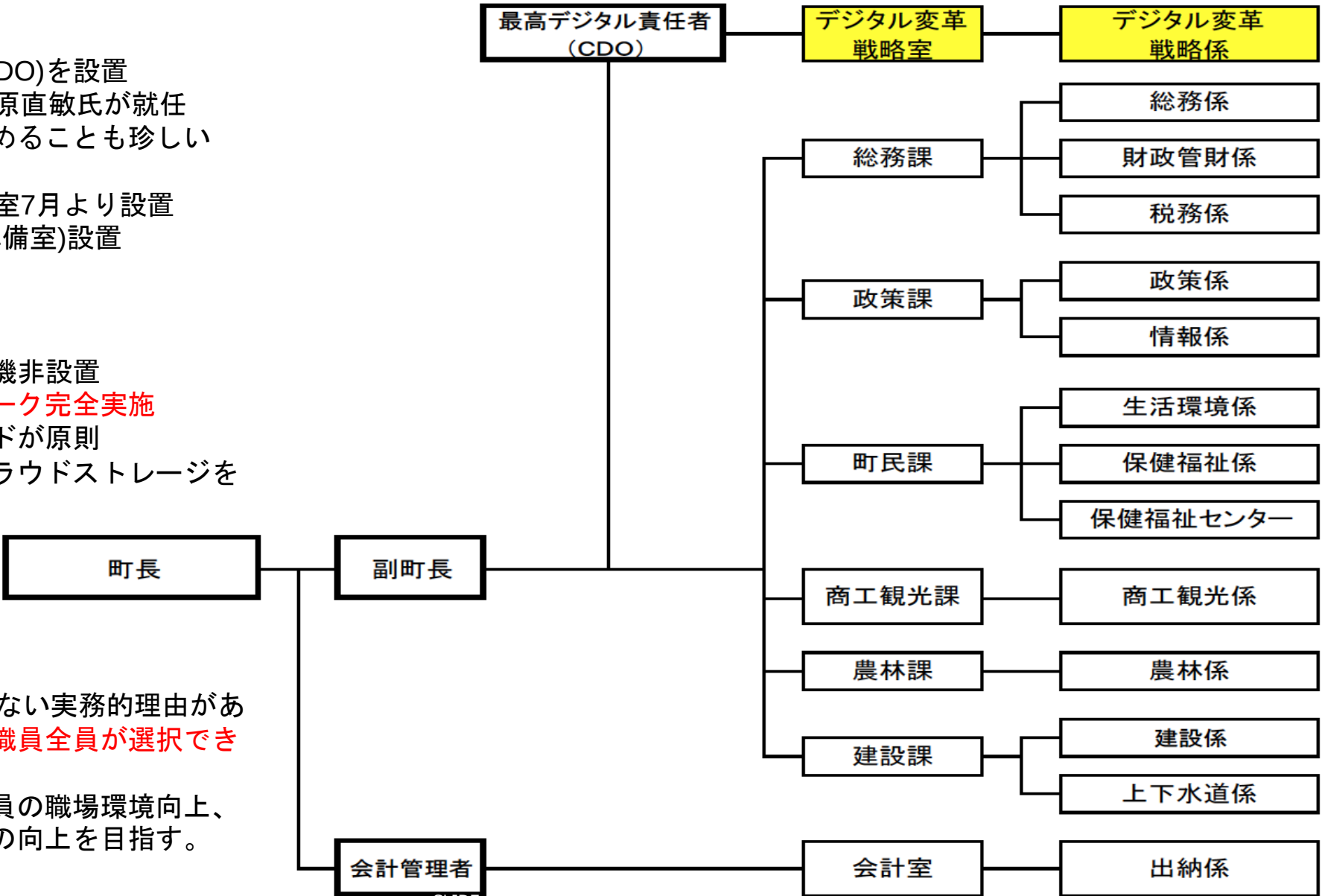
- 2019年
- 11月 自治体発の最高デジタル責任者(CDO)を設置
一般社団法人Publitech代表理事菅原直敏氏が就任
民間の複業人材が自治体幹部を務めることも珍しい
- 2020年
- 03月 条例改正によるデジタル変革戦略室7月より設置
- 04月 政策課内にデジタル変革戦略係(準備室)設置
- 07月 デジタル変革戦略室設置予定

【特徴】

- ①デジタル原則：完全ペーパーレス、印刷機非設置
- ②リモート原則：メンバー全員がテレワーク完全実施
- ③クラウド原則：システムは全てクラウドが原則
チャットツール、ウェブ会議ツール、クラウドストレージを
全員利用

【目標】

2020年度の一年間で、上記の原則ができない実務的理由がある課や係の職員を除いて、**テレワークを職員全員が選択できるデジタル変革を実施予定。**
このことにより、多様な働き方による職員の職場環境向上、業務効率性・生産性の向上、業務継続性の向上を目指す。





DX戦略室 @ Living Anywhere Commons 会津磐梯

テレワークの原則化により、DX戦略室では、磐梯町や渋谷のサテライトオフィスだけでなく在宅など自由な働き方を実現

DX戦略室のオフィスは磐梯町七ツ森地区にあるLiving Anywhere Commons会津磐梯内にあります。

テクノロジーの活用で、両拠点間の物理的、時間的、心理的距離をなくし、シームレスに共創します。

磐梯町渋谷共創拠点は東京都渋谷にあるShibuya QWS内にあります。

磐梯町渋谷共創拠点 @ Shibuya QWS





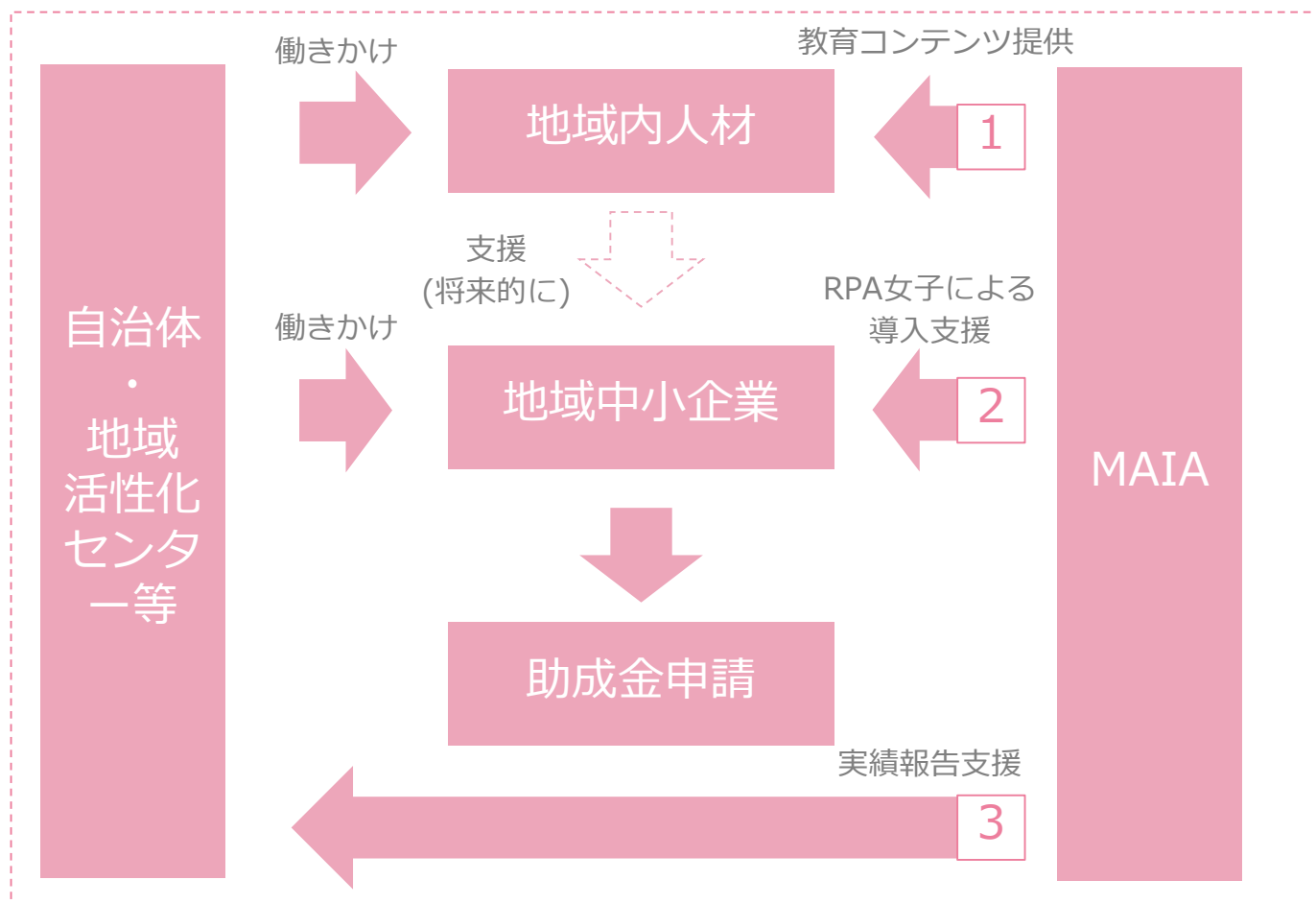
2020年3月5日の磐梯町議会全員協議会にて初めてウェブ会議システムが導入される。写真左は磐梯町議会にてCDOから説明を受ける町議会議員と町長。写真右は渋谷のサテライトオフィスから説明を行うCDO。今後は、委員会や本会議などでも実証実験を行い、議会の業務継続性を高めていく予定。



磐梯町では既に行政の幹部会議や首都圏などの外部事業者などとの会議においてウェブ会議システムを積極的に活用しており、東京へ往復7時間の時間的距離を克服し、高い効率性と生産性を実現している。CDOも渋谷のサテライトオフィスや自宅から、チャットツールやウェブ会議で職員に指示を出し、磐梯町のデジタル変革を推進している。

地方の「DX」を目指して

地方の働き手の「テレワークの推進」と地方企業の「業務効率化」を支援
地方自治体と一緒に地方の活性化に貢献



1 地域の女性向け教育コンテンツの提供

地域の女性に対して、厳選した学習コンテンツを提供。今、仕事に活かせるスキルの習得が可能。

2 MAIA女子による業務効率化支援

地域の中小企業の特定業務(労務、経理、人事など)の効率化を全国のMAIA女子が支援。将来的に地域内の人材を優先的に配置。

3 報告書・事例作成支援

地域創生の報告書・事例の作成を支援。自治体の実績報告までをサポート

Agenda

1. 株式会社MAIAの紹介
2. RPA女子プロジェクトとテレワーク
 - 教育
 - エンジニアリング
 - Webinarの「AWARD」
3. 地方自治体でのテレワーカー育成事例
4. テレワークを始めよう！

テレワークを導入するコツ

- テレワークを始めるコツは「できるところから」「使いやすいクラウドサービスを利用」することです。

業務を選ぶ



仕組みを選ぶ



定型的・計画的な業務

- 営業や経理の事務
- 顧客問合せ対応
- ソフトウェア開発



やりやすい

不定型・セキュアな業務

- 重要な戦略会議
- ブレインストーミング
- 機密性の高い情報操作

難易度高い

場所の制約がある業務

- 製品の製造や制作
- 接客が必須の業務



そもそも無理

業務に合ったクラウドツールの利用

- コミュニケーションが中心であれば ⇒ チャット系ツール
- 資料やドキュメントの共有が必要であれば ⇒ ストレージ系ツール
- 課題管理や進捗管理を行いたいのであれば ⇒ プロジェクト・タスク管理系ツール
- 営業や会計情報も一元化したいのであれば ⇒ 業務系ツール

クラウドの発展により、セキュリティも高く安価に使えるツールが増えています

最後に

テレワークは「コミュニケーション設計」が命！！

「組織に属する」ではなく、「個と個がMAIAで繋がる」。
繋がることで個々の意識的、社会的独立の機運が高まり、
それをMAIAは尊重・応援する。

結果、新しい時代の集団が形成される。
自由で尊重しあえる、「共創」の世界へ！！



MAIA CO.,LTD.
Co-create the future